

令和3年11月19日
(2021年)

保護者のみなさまへ

吹田市立千里丘北小学校
校長 小林 大介

令和3年度 全国学力・学習状況調査の分析について

本年度、6年生を対象として「令和3年度全国学力・学習状況調査」を実施し、9月頃に個人ごとの結果をお返ししました。

この調査は小学校の最終学年のみを対象とした調査であり、教科も国語と算数に限られ、測定されたものは学力の一部であって、学校における教育活動の一側面に過ぎません。そのことをまず踏まえつつ、調査によって得られた課題を明らかにし、その改善に全力を注ぐことが、調査本来のねらいであると考えています。

対象となった6年生には、よりきめ細やかな指導ができるよう取り組みを進めるとともに、学校全体として課題に応じた学力向上につながる具体的な指導法の工夫改善も図ってまいります。各ご家庭におかれましても、以下の分析結果をもとに、今後の家庭学習の指針として、参考にしていただきますようお願いいたします。

1 教科に関する調査の分析

●国語《概要》

全体的に全国値を上回る。

●国語《各領域における成果と課題》

知識及び技能

(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項 ・全国値を上回る。

思考力,判断力,表現力

A 話すこと・聞くこと ・全国値を上回る。

B 書くこと ・全国値を大きく上回る

C 読むこと ・全国値をやや上回る。

・「目的に応じて文章の内容を的確に押さえ理解する」のみ全国平均を少し下回る。

◎国語科における成果と今後の改善点について

国語に関しては、全国平均を上回っている。また、文章の構成や内容を理解しており、最後の問題での無回答率の低さからは、長文を嫌がらずに最後まで問題を解くという姿勢があることが分かる。しかし、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見つける問題に課題があった。このことから、文章から必要な情報を見つけることはできているが、図から必要な情報を見つけたり、見つけた情報を言葉に表したりすることに課題があるといえる。そのため、今後は国語科で資料を扱った学習や社会科などの他教科でも、資料から読み取れることを文章にする活動を積極的に取り入れていく。

家庭数配付

●算数《概要》

全国値を上回っている。

●算数《各領域における成果と課題》

- 『数と計算』 ・全国値を上回る。
- 『図形』 ・全国値を上回る。
- 『測定』 ・全国値をやや上回る。
- 『変化と関係』 ・全国値を上回る。
- 『データの活用』 ・全国値を上回る。

◎算数における成果と今後の改善点について

算数全体を見ると、全国値を上回っている。その中でも「データの活用」の領域においては、全国正答率を大きく上回っている。ただし、全国値を下回った問題が1つあった。「直角三角形を組み合わせた図形の面積について分かることを選ぶ」である。同じ図形領域ではあるが、測定領域を捉えながら考えを導く力に課題が残った。

今後は、複数の図形を組み合わせた図形の面積について、量の保存性や量の加法性を基に捉え、筋道を立てて考える学習の取り組みを進めていく。

2 生活習慣や学習環境等に関する調査の傾向

【学習環境・生活環境について】

- ・携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている児童の割合は、全国の割合より高い。
- ・ICT 機器の活用について全国平均を大幅に上回っており、ICT 環境が充実していると考えられる。
- ・自分にはよいところがある、物事を最後までやりとげでうれしかったことがある、難しいことでも、失敗を恐れず挑戦する、という項目が全国の割合をやや下回っており、自己肯定感にかかわりがあると考えられる。

【教科・学習について】

- ・学校の授業時間以外に読書をする児童の割合は、全国の割合より高い。
- ・国語の学習では、目的に応じて自分の考えとそれを支える理由との関係がわかるように表現している児童が全国平均よりも大幅に上回っている。

3 今後の取り組み

本調査の結果から、本校児童の学力は全体的に全国値を上回り、良好と言えます。教科に関する結果を踏まえ、本校では、授業の工夫や、学ぶ意欲を高める授業づくりをさらに進めて参ります。本校では本年度、「自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えられる児童の育成を目指して」をテーマに道徳科の研究を進めています。その成果か、道徳の授業内では、自分の考えを深め、話し合う活動に意欲的に取り組む姿がアンケートでも見られます。今後も研究テーマや教科を変えながらも、学習面、生活面に関わらず、問題、課題に対して真摯に向き合い、友だちとの交流を通じて多面的・多角的に物事を考えることのできる力を養っていきたいと考えていま

家庭数配付

す。

生活環境や学習習慣等の結果を踏まえ、自己肯定感にかかわりがある内容が、全国の割合を下回っています。本校では「すべての子どもが安心できる学校づくりを目指して」をテーマに、全職員で内容を共有しています。毎年、どの学年でも同じルールで学習することで、安心して学習に向かえるようになると考えています。また、月目標のふりかえりカードを通して、子どもたちの「できた」を積み上げていくことができます。様々な取り組みを継続して行うことで効果がみられることを期待しています。児童の自立と幅広い学習の機会をつくるため、今後も学校の活動へのご協力をお願い致します。